

地域ぐるみで青少年の健全育成を

すすむ青少年非行化に対処



「人の子も、わが子と思ひ愛のひと声」と村民の皆さんから青少年の健全育成の気運を、大きく盛り上げていたところと、かねて教育委員会を中心として区長さんや関係者の協力を得て、準備を進めてきた、青少年育成村民会議結成総会は、さる一月二十四日午後一時三十分から公民館で開催されました。

今、青少年の非行等が大きな社会問題として、話題を呼んでおり、PTA、婦人会等

々関係者の関心は高く、又、健全育成の期待を願って、当日の出席は、二百名を越す盛況で、いずれも真剣なまなざしで臨んでいる姿が感じられました。

総会に出席した渋谷村長から、「村の青少年を健全に育成することは、村の大きな課題であり、積極的に取り組んでいきたい。今回民間主導の村民会議結成の意義は大きく今後の活躍に期待したい。」というあいさつがありました。

来賓の塚野郡福祉事務所長、白井南警察署次長、浅見村議会議員等からも「関係機関が協力しあい地域一体となって青少年問題に取り組む努力が必要とし、村民会議の果たす役割に期待する」旨の祝辞がありました。

この中で特に白井南警察署次長からは、管内における青少年問題の実態を聞かされ、本村の青少年問題は「世間の話題」ではなく自身の問題として、真剣に総力を挙げて、健全化に対処すべきときであると、あらためて痛感させられました。

横越村民会議結成される 会員四〇八名



総会の議事終了後は、記念講演として、新潟市総合教育センター所長片野二郎氏を招き、「一人立ちをめざして」という演題で、映画「野生のエルザ」の場合における「自立できない苦悩」自立することをめざして育てなければ、そのために、学業の成績だけが人間の尺度でない。俺には俺の生き方がある。父の存在の重要さ。等々格調高いわかり易いお話しに満堂感激させられました。

片野氏の結びの言葉「たった一人しかない自分を、たっ

満堂感激を受けた講演 「一人立ちをめざして」

た一度しかない一生をほんとうに輝かし出せなかつたら人間、生まれて来た甲斐がないじゃないか」(山本有三、路傍の石から) 忘れ難い言葉でした。

青少年育成 村民会議役員

- 会長 坪谷 孝司
- 副会長 市村 正
- 運営委員 原野 知子
- 林 総一
- 長谷部 一英
- 武藤 文捷
- 佐久間 順
- 藤田 勇
- 角田 キミ
- 坂井 誠
- 大町 繁太郎
- 嶋原 朝己
- 仲村 ヒロ
- 山田 正三
- 阿達 信二
- 佐藤 千代志
- 山崎 志枝子
- 稲村 由雄
- 阿部 兵一
- 串田 克子
- 大竹 一雄
- 中村 秋郎
- 加藤 文衛
- 小林 和一郎
- 中村 善一

会長に坪谷孝司さん 副会長に市村正さん を選ぶ

総会の議事は、田中教育委員長が議長に選ばれ、村民会議設立経過報告、規約の承認、事業計画・予算の承認、役員選出等が行なわれました。

これによりまずと、事業計画・予算等の骨子は、

- 一、村民会議の運営
- 二、青少年活動の促進
- 三、明るい家庭づくりの推進
- 四、環境浄化等の推進

となっており、五十五年度予算総額は四十万円(県補助

昭和54年度 特別会計決算

村の予算は、行政の各分野にわたる一般会計と企業的要素のある事業(本来加入者等の負担によって維持すべきもの)による「特別会計」で成り立っています。

横越村では、一般会計のほか、特別会計としては、国民健康保険、農業共済事業、上水道事業、焼山簡易水道事業の四特別会計が存在しています。

昭和五十四年度特別会計決算の上水道事業と焼山簡易水道事業は、九月定例議会に国民健康保険、農業共済事業は十二月定例議会で認定されています。

今回はその内、国民健康保険会計と上水道事業会計を紹介し、農業共済事業会計等は次回に紹介します。

増え続ける医療費

一人当たり七万五千円
前年対比十一%増

才入総額二億七千三百五十二万円に対し、才出総額二億四千五百三十八万円となり、差引二千八百十四万円が翌年度へ繰越しとなりました。繰越の原因は、療養給付費が予想を下廻って約八百万円の不用額となったこと、及び予備費が使われずに済んだこと等です。一方国からの調整交付

才目	入	出
1.総務費	1,242	
2.保険給付費	22,890	
3.積立金	400	
4.諸支出金	6	
才出合計		24,538

才入才出差引残高 2,814万円

国民健康保険会計決算

2,800万円余の繰越

才目	入	出
1.保険税	8,941	
2.手数料	3	
3.国庫支出金	15,295	
4.県支出金	41	
5.財産収入	97	
6.繰越金	2,768	
7.諸収入	205	
才入合計	27,352	

収入総額六千四百六十六万円に対し、支出総額六千八百八十八万五千二百三十三円となり、繰越額二千八百十四万円が翌年度へ繰越しとなりました。繰越の原因は、療養給付費が予想を下廻って約八百万円の不用額となったこと、及び予備費が使われずに済んだこと等です。一方国からの調整交付

上水道事業会計決算

523万円赤字繰越

才目	入	出
1.源水及び浄水費	1,383	
2.配水及び受託工事費	724	
3.総係費	1,122	
4.減価償却費	1,111	
5.資産減耗費	2	
6.その他営業費用	2,629	
計	6,968	6,968

収益的収入総額六千四百六十六万円に対し、支出総額六千八百八十八万五千二百三十三円となり、繰越額二千八百十四万円が翌年度へ繰越しとなりました。

(2)資本的収支

才目	入	出
1.建設改良費	240	
2.企業債償還金	179	
計	419	419

収益的収入総額六千四百六十六万円に対し、支出総額六千八百八十八万五千二百三十三円となり、繰越額二千八百十四万円が翌年度へ繰越しとなりました。

1日1円で百万円保障 交通災害共済に加入を

申込は3月31日まで

組合が発足してから、交通事故に遭われた方も多く、死亡事故の場合百万円が保障され、今まで二十九億円を越える見舞金が支払われています。私たちは、いつ不幸な交通事故に遭うかわかりません。昭和五十六年度もぜひ家族そろって、交通災害共済に加入しましょう。

今加入している方も、三月三十一日に共済期間が終了しますので、継続のための加入申請が必要になります。加入申込書は、二月下旬から三月上旬にかけて、区長さんを通じて各戸に配布します。

詳しいことや、この共済に係ることは住民課へお問い合わせ下さい。